

高2英語 特別選抜・選抜（記述）選抜試験

※試験概要

制限時間	60分
問題数	大問5問 [小問85問程度]
試験範囲	入学ガイド（募集要項）に記載

大問1 語彙・熟語

記号選択 / 小問20問

1. 次の各下線部の単語の意味として最適なものを選びなさい。

(1) It is a pity to waste time on such a book.

- ① 利用する ② 測定する ③ 消費する ④ 浪費する

(2) We believe there are some people who are innocent of this crime.

- ① 無邪気な ② 無実の ③ 意識して ④ 恐れて

(3) It was no good persuading my sister to give up.

- ① まかせること ② 思いとどまらせること
③ 説得すること ④ 責めること

- 出題形式…下線部の日本語訳を答える問題になっています。出題数は20問で、高校2年生で知っておいて欲しい内容を含んでいます。
- 対策…市販の単語帳で高校基本レベルから標準レベルで意味を知らない単語をおさえておきましょう。学校で単語帳を渡されているのであれば、それを活用してください。レベル別になっている場合は、標準レベルで対応できる問題がほとんどです。

大問2 文法・語法

記号選択 / 小問20問

1. 次の各英文の空所に入れるのに最適な選択肢の番号を選びなさい。

(1) If it () tomorrow. I won't go fishing.

- ① is raining ② rain ③ rains ④ will rain

(2) The game was so () that you should have come to see it

- ① exciting ② excited ③ to excite ④ excitement

(3) I am used () a long distance..

- ① walk ② walking ③ to walk ④ to walking

(4) Mike is a boy () I think can speak Chinese.

- ① which ② whose ③ whom ④ who

(5) Kathy had her purse () on the train.

- ① steal ② stolen ③ stole ④ stealing

- 出題形式…英文中の空所に適語を補充する問題です。出題数は20問で、高校で習う標準的な内容から高校応用レベルを含んでいます。出題分野は偏りがなく、具体的には動詞の用法、時制、助動詞、受動態、準動詞、関係詞、比較、仮定法、接続詞などから出題されます。そのためまんべんなく勉強しておく必要があります。
- 対策…高校標準レベルから応用レベルの文法の問題集を解いておきましょう。学校で文法の問題集を渡されているのであれば、それを活用してください。

大問3 正誤判断・整序・和文（英文）選択

記号選択 / 小問20問

I) 次の各2組の英文が構文的、あるいは意味的にa) b)両方とも正しい場合は①、a)のみ正しい場合は②、b)のみ正しい場合は③、a) b)両方とも間違っている場合は④を一つずつ選びなさい。

(1) a) It was very careless of you to drive so fast.

b) I wish I can find enough time to get everything done today.

II) 各語句を最適な語順に並べかえた時、* 印に入る選択肢の番号を答えなさい。

(1) They insisted that () () (*) () (*) () () or technique.

① nothing ② had ③ training ④ to

⑤ art ⑥ with ⑦ do

III) 次の和文の内容に合う英文として最適な選択肢の番号を答えなさい。

(1) この問題に関しては、私はなんの責任もない。

① As far as this matter is concerned, I am not responsible at all.

② As far as this matter is concerns, I am not responsible at all.

③ As long as this matter is concerned, I am not responsible at all

④ As long as this matter is concerns, I am not responsible at all.

- 出題形式…I)は正誤問題で、出題数は5問です。第2問と同様の項目が形式を変えて、より精密な文法力、あるいは構文力が問われています。II)は整序英作文です。出題数は5問で、高校で習う標準的な内容から高校応用レベルまでを含んでいます。見本のように和訳がついていない形式で、不必要な選択肢が紛れこんでいることもあります。出題分野は偏りがなく、具体的には時制、助動詞、受動態、準動詞、関係詞、比較、仮定法などから出題されます。そのため、どの文法単元もまんべんなく勉強しておく必要があります。III)は内容・書き換え選択です。出題数は10問で、和訳・同義文を選んだりする問題が出題されます。
- 対策…高校標準レベルから高校応用レベルの文法の問題集を解いておきましょう。学校で文法の問題集を渡されているのであれば、それを活用してください。

I) 次の英文で各空所に入れるのに最適な選択肢の番号を選びなさい。

A man who talks much, and especially a man who talks about himself, is to be viewed with suspicion. It was a Frenchman who coined the maxim “catch hold (1) eloquence and wring its neck,” but it is the English who are the most ready to put it (2) practice.

- (1) ① at ② of ③ in ④ with
 (2) ① after ② for ③ into ④ through

II) 次の英文を読み、各問いに答えなさい。

著作権処理の都合上、不掲載。

問1 下線部(1)、(2)の意味に最も近い選択肢を選びなさい。

- (1) ① raw ② hostile ③ reasonable ④ natural
 (2) ① earnest ② sound ③ vacant ④ valid

問2 (A)の()内の語を活用させた時、最適な選択肢を選びなさい。

- ① was ② to be ③ being ④ been

問3 下線部(3)の内容を表す、最適な選択肢を選びなさい。

- ① 信頼する
 ② だまされない
 ③ いたづらをする
 ④ 単純ではない

- 出題形式…I)は英文中の空所補充問題が出題されます。文法力と内容把握の両方の力が試されています。II)は長文読解総合となっており、長文中の空所補充、用法識別、内容一致文選択などが出題されます。
- 対策…学校の教科書などを読んで、内容を理解する練習をしましょう。章末に内容正誤問題があれば、それを解いてみましょう。

I) 次の英文を読んで、下線部を和訳しなさい。

There the man who keeps his mouth shut most of the time is considered to be the sounder fellow. Besides, the mere fact of being able to do a number of things seems to him to indicate a probable incapacity for doing any one of them well.

- 出題形式…I)は英文和訳です。出題数は2問で文法的なポイントがある箇所が出題されやすいです。文法問題では出題しにくい倒置、省略、挿入などが潜んでいることが多いです。II)は和文英訳です。出題数は1問です。基本的に文法の問題集などの例文で対応できますが、構文力も問われます。ただし、基本事項を覚えておかないと対応できませんので、文法の各分野の基本例文は確実に覚えておきましょう。
- 対策…英文和訳に関しては、学校の教科書レベルを超えた和訳が求められることがありますので、市販の読解の問題集で、和訳の練習をしておきましょう。英作文に関しては、基本的な和文英訳の問題集を解いておくことが望ましいです。



- 全体として問題数は85問程度です。試験時間が60分であることを考慮すると、第1問の語彙や第2問の文法空所補充にあまり時間はかけられません。第4問までの記号問題をいかに速く解いて、第5問の記述問題にどれだけ時間を割けるかが大きなポイントになってきます。大問毎に傾向と対策を載せてきましたが、入念に準備して入学選抜試験に臨めば、高得点が望めるでしょう。頑張ってください。